

機械器具 11 放射線障害防護用器具

一般医療機器 放射線防護用術者向け眼鏡 38884000

PS X線防護メガネ

【禁忌・禁止】

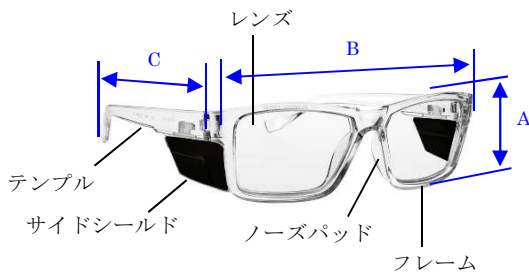
1. 使用方法

滅菌は変形・変質の可能性があるため、行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状及び寸法

(1) X線防護メガネ プラスチックタイプ



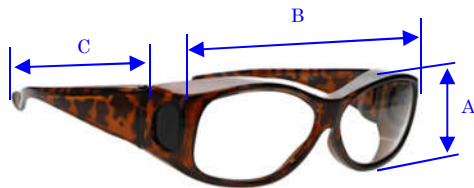
RG-T9538S-CC

商品コード	規格	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプレの長さ C(mm)
RG-T9538S-CC	クリスタルクリア	44.0	139.0	135.0
RG-T9538S-BK	ブラック			
RG-T9538S-BN	ブラウン			

※レンズの鉛当量：0.75mmPb

サイドシールドの鉛当量：0.50mmPb

(2) X線防護メガネ フィットオーバータイプ

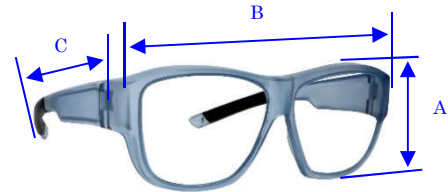


RG-33-T

商品コード	規格	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプレの長さ C(mm)
RG-33-BK	ブラック	48.0	155.0	125.0
RG-33-T	トータス			

※レンズの鉛当量：0.75mmPb

サイドシールドの鉛当量：0.50mmPb

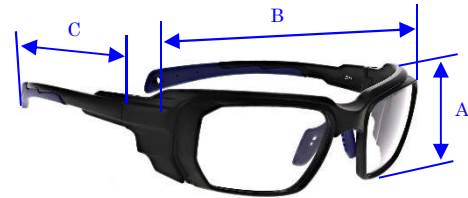


RG-FO-BL

商品コード	規格	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプレの長さ C(mm)
RG-FO-GY	グレー	54.0	152.0	135.0
RG-FO-BL	ブルー			
RG-FO-PK	ピンク			

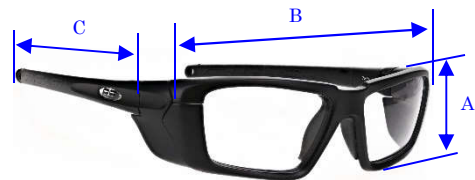
※レンズの鉛当量：0.75mmPb

(3) X線防護メガネ ラップアラウンドタイプ



商品コード	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプレの長さ C(mm)
RG-16001	42.0	141.0	120.0

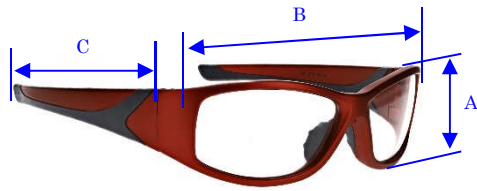
※レンズの鉛当量：0.75mmPb



商品コード	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプレの長さ C(mm)
RG-Q300	42.0	143.0	120.0

※レンズの鉛当量：0.75mmPb

サイドシールドの鉛当量：0.50mmPb

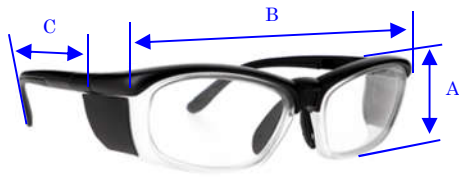


RG-808-R

商品コード	規格	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプルの長さ C(mm)
RG-808-R	レッド	42.0	145.0	120.0
RG-808-BK	ブラック			
RG-808-S	シルバー			

※レンズの鉛当量：0.75mmPb

(4) X線防護メガネ エコノミータイプ



商品コード	フレームの高さ A(mm)	フレームの幅 B(mm)	テンプルの長さ C(mm)
RG-17007A	43.0	143.0	125.0

※レンズの鉛当量：0.75mmPb

サイドシールドの鉛当量：0.50mmPb

2. 原材料（接触部の組成）

コポリイミド、合成ゴム、ポリアミド樹脂、ポリカーボネート、ナイロン

3. 動作原理

放射線照射時に着用することで、散乱放射線による不必要な被爆から、着用者の眼を保護する。

【使用目的又は効果】

診断や治療のための医科／歯科処置に伴う散乱放射線による不必要な被爆から術者や他の人員の眼を保護するために使用する。本品は非矯正（非処方）眼鏡である。

【使用方法等】

1. 使用前の確認

本品に損傷がないか確認する。

2. 準備・操作

放射線照射時に、通常の眼鏡のように顔に掛け、着用する。

3. 使用後

【保守・点検に係る事項】1に示すように洗浄する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) X線防護メガネ フィットオーバータイプに関しては、通常のメガネを掛けている状態の上から掛けることが可能となっている。
- (2) 本品が損傷したり、顔面に密着しなくなったりした場合は、使用を中止し点検をすること。
- (3) 落下や衝撃は破損の原因となるので、取扱いには十分注意すること。
- (4) テンプルを無理に広げて使用しないこと。

(5) 本品の着脱は片手で行わず、両手で行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光が当たる場所や暖房器具等高温環境下での保管は避けること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄方法

- (1) 抗菌洗浄剤またはマイクロビーズや研磨剤を含まないハンドソープを用いて、レンズとフレームの表面を軽力で直線方向に拭く。曇り止めコーティングを劣化させるため、アルコールは使用しないこと。
- (2) 眼鏡拭きで拭いて、保管する。

2. 使用者による保守点検事項

- (1) 洗浄後、曇り止めを使用し、コーティングを回復させることを推奨する。
- (2) アンモニア又は塩素の入った洗浄剤は使用しないこと。
- (3) 拭く際は円運動をしないこと。
- (4) 初回使用時及びその後、半年に1回以上のX線透視又は透過写真撮影による検査を行い、X線防護材料に損傷が確認された場合は使用しないこと。
- (5) 日常の始業・終業時に目視・触覚等により必ず点検を行うこと。異常が発見された場合には使用しないこと。
- (6) 廃棄する場合には廃棄物処理法の規定に基づいて処理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ユフ精器株式会社

〒113-0034

東京都文京区湯島2丁目31番20号

TEL：03-3811-1131

FAX：03-3811-1727

外国製造業者

フィリップス セーフティ プロダクツ（アメリカ）

Phillips Safety Products(USA)